

さわらの秋

ウォーキングマップ

約7km コース
曲淵ダムパーク ▶ 脇山中央公園



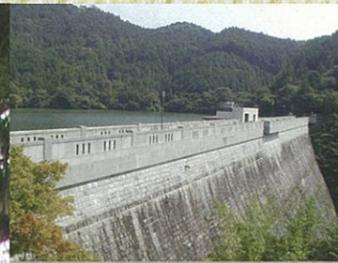
歴史・文化／自然

- | | |
|---------------|-----------|
| ① 曲淵ダム | ⑩ 白水養禎の墓 |
| ② 曲淵ダムパーク | ⑪ 主基齋田跡 |
| ③ 飯場神楽 (飯場地区) | ⑫ 茶徳碑 |
| ④ 花乱の滝 | ⑬ お田植え舞 |
| ⑤ 石釜のトビトビ | ⑭ 門戸口天満宮 |
| ⑥ 十六羅漢 | ⑮ 九州農士学校址 |
| ⑦ 坊主ヶ滝 | ⑯ 十二社宮 |
| ⑧ 不動明王 円珠院 | ⑰ 比丘尼之碑 |
| ⑨ 西光寺 | ⑱ 吊溝 |

-  紅葉スポット
-  彼岸花スポット
-  棚田スポット
-  バス停

さわらの秋 ウォーキングマップ

豊かな歴史・文化と自然の里



1 曲淵ダム
(まがりぶちダム)
福岡市で最も古いダム貯水池で、大正12年に完成。昭和60年には「近代水道百選」に選定されました。



2 曲淵ダムパーク
(まがりぶちダムパーク)
この公園ではホタルや、春から晩秋にかけての景観の移ろいを楽しめます。(トイレ・駐車場あり)



3 飯場神楽
(いしばかぐら)
早良区飯場の伝統芸能です。明治25年以来一時休止しましたが現在は再興されました。(市指定有形文化財)



4 花乱の滝
(からんのだき)
水しぶきが花びらの乱舞に見えるため花乱と呼ばれた。説と、花乱という修行僧の昔話に因んだというふたつの説があります。



5 石釜のトビトビ
(いしがまトビトビ)
トビ(藁束の上部を結わえたもの)を被り、各家を訪れて「トビトビ」と掛け声をかけます。(市指定無形文化財)



6 十六羅漢
(じゅうろくらかん)
寛政のころ、野焼きの火が延焼し村人が初めて石仏を発見。それ以来、石釜の人々によって祭られるようになりました。



7 坊主ヶ滝
(ぼうずがたき)
脊振山系は仏教との所縁が深く、この坊主ヶ滝も修験僧たちの修行の場であったそうです。



8 不動明王 円珠院
(ふどうみょうおう えんじゅいん)
天台宗の寺院で、御本尊は不動明王。縁あって江戸時代にこの三社宮の敷地に祭られるようになりました。



9 西光寺梵鐘
(さいこうじぼんしょう)
年代の刻まれた鐘としては日本で5番目に古く、昭和29年に国宝に指定されました。(国宝)



10 白水養禎の墓
(しろすずようていのはか)
福岡藩の天保財政改革で彼の斬新な案が実施されたものの功を奏せず終わり、その後は内野へ戻り、この地で亡くなりました。



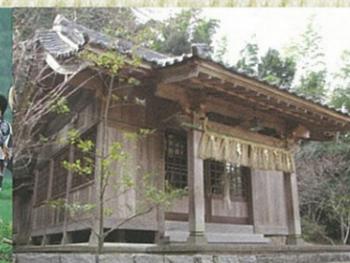
11 主基齋田跡
(すきさいでんあと)
昭和3年の昭和天皇即位の礼である大嘗祭に献上される新米がここで作られました。



12 茶徳碑
(ちゃとくひ)
栄西禅師が中国から茶を持ち帰り、この地に伝えたことが日本のお茶の起源といわれています。



13 お田植え舞
(おたうえまい)
主基齋田⑪の際、田植時に踊った「お田植え舞」が今でも伝統芸能として地元で引き継がれています。



14 門戸口天満宮
(もんたくちてんまんぐう)
菅原道真がまつられており、大宰府に行かれる途中でここに立ち寄られたと伝えられています。



15 九州農士学校址
(きゅうしゅうのうしがっこう)
あと主基齋田⑪の所縁の地で昭和6年に福岡農士学校として創設。多くの優秀な人材が輩出されていきました。



16 十二社宮
(じゅうにしやぐう)
階段を登った小高い丘にあり、苔むした大杉の間で重厚な趣きを呈しています。



17 比丘尼之碑
(びくにのひ)
平安時代、熊野の地から来てこの地の発展に寄与した比丘尼(尼僧)の墓があります。



18 吊溝
(つりみぞ)
比丘尼⑰の功績のひとつである農業用水路。現在でも大切に使われています。

不動明王 円珠院の大楠

坊主ヶ滝の瀑布